

ModuleX

DIMMER 1500VA

AC100V 50/60Hz

PWM調光方式

SX-CD1500PWM/V2

製品仕様

<input type="checkbox"/> 品番	SX-CD1500PWM/V2	<input type="checkbox"/> 適合負荷用量	15A
<input type="checkbox"/> 定格電圧	AC100V	<input type="checkbox"/> 使用温度範囲	0~35°C
<input type="checkbox"/> 定格周波数	50Hz/60Hz共用		
<input type="checkbox"/> 調光信号出力	PWM信号 100mA 無極性		

適合機器

ModuleX

ModuleX製のPWM調光対応LEDドライバーに適合します。

詳しくは、製品仕様書をご参照ください。

ModuleX

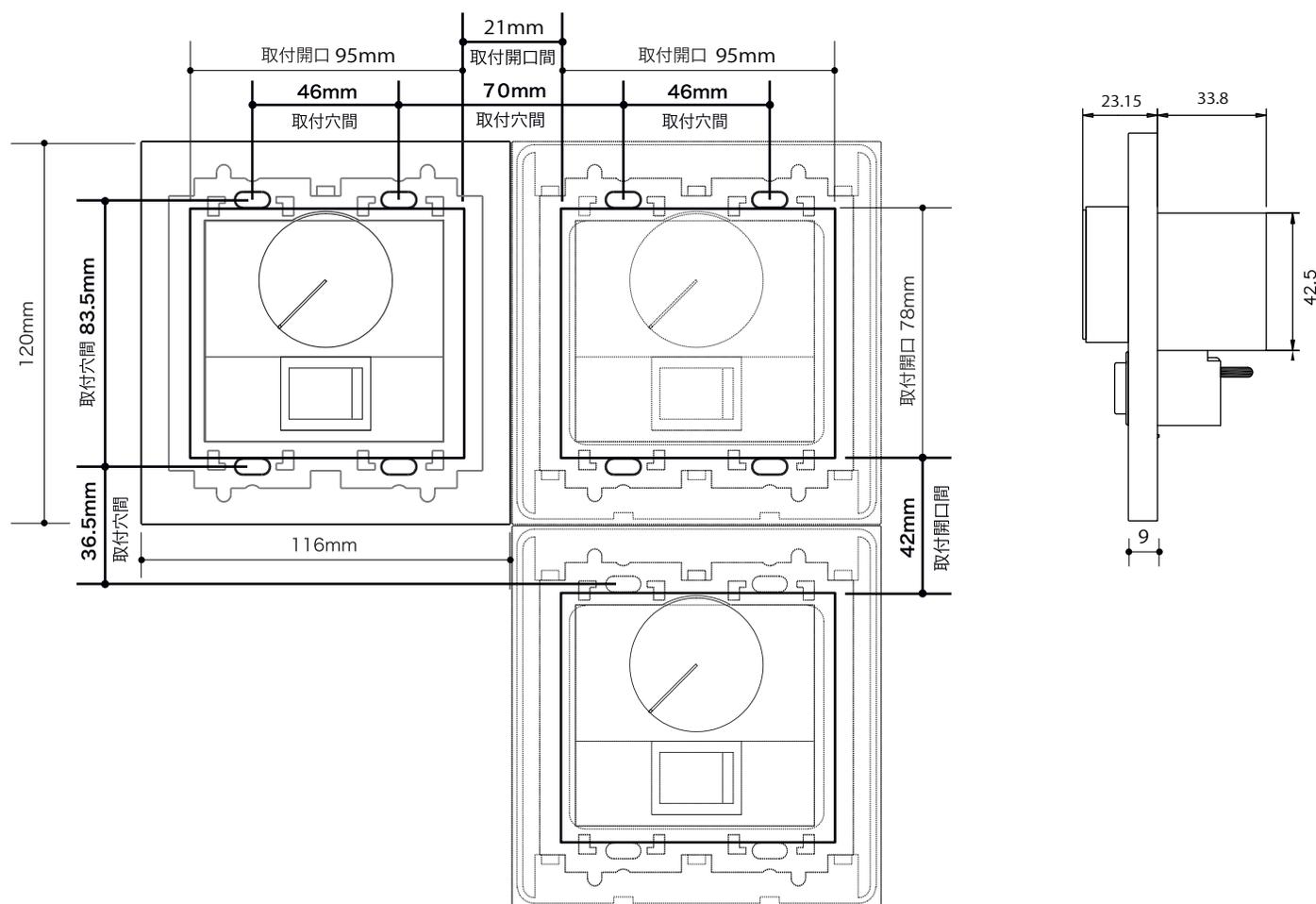
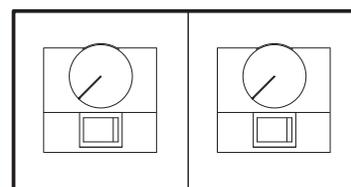
TOKYO TEL : 03-5768-3681 東京都渋谷区恵比寿南1-20-6第21 荒井ビルB1F
OSAKA TEL : 06-7167-2474 大阪府中央区北浜4-1-21住友生命淀屋橋ビル2F
FUKUOKA TEL : 092-732-4211 福岡市中央区大名1-8-30-1

ModuleX

組合せで接続設置することで、

「1パネル」のようにご使用いただけます。

下記の取付寸法をよくご確認のうえ施工してください。



連続して設置する場合、特に太線寸法にご注意ください

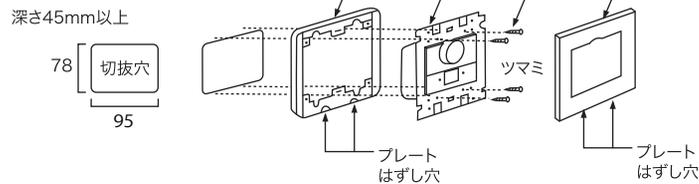
取付方法

1. 電線をプレート枠に通してから結線してください。
2. プレート枠のはずし穴を下にして本体にはめてから、本体をパネル壁、またはスイッチボックスにネジで固定してください。
3. プレートははずし穴を下にしてプレート枠にはめて取り付けてください。

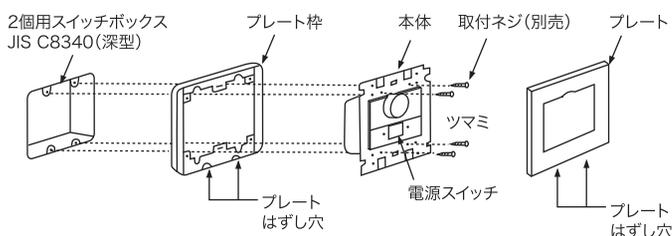
※器具の詳細寸法は裏面をご参照ください。

⚠ 上下に接続設置する場合は必ず取付面に補強材と取付金具用の取付材を入れて施工してください。

【パネル壁の場合】



【スイッチボックスの場合】



⚠ スwitchボックスで施工する場合、寸法上、接続設置はできません。

【取付け条件】

- 調光器を使用する条件に応じて下記表のように最大負荷容量が変わりますのでご注意ください。

使用条件	最大負荷容量	出力信号容量
① 照明器具の電源を調光器と一緒にとる場合	15A ※1	100mA ※2
② 照明器具の電源を調光器とは別にとる場合	-	

※上記は最大負荷容量・出力信号容量どちらかの少ない台数でご使用ください。
 ※1 接続台数計算の際は15A×0.8で計算してください。
 ※2 入力信号容量につきましては器具側の仕様書をご参照ください。

- 必ず最大負荷容量以下でご使用ください。
- 最大接続台数を超えた使用は火災の原因となります。

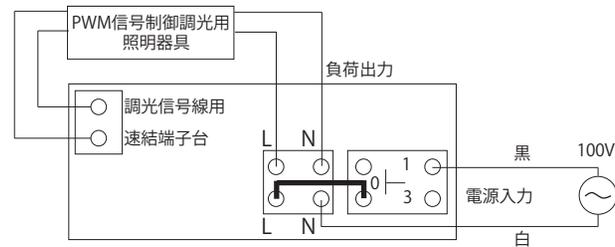
注意事項

- 器具は説明書に従って正しく取り付けてください。電気工事は必ず電気店や工事店等の有資格者が行ってください。
- 表示されている定格を守ってください。定格負荷以上になりますと調光器が壊れます。
- この調光器は半導体を使っており、周囲温度の高い場所では調光器が壊れますので、使用温度範囲(0~35℃)は必ず守ってください。湿気が多い場所や、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。
- ご使用中に調光器のプレートが温かくなりますが、動作上必然のもので心配はありません。調光器は使用中にうなり音が発生することがありますが、異常を示すものではありません。
- 端子台に電線を差し込む時は奥まで確実に挿入してください。電線の挿入不足は故障や火災の原因になります。曲がった電線、傷のある電線、変色した電線は使用しないでください。故障や火災の原因になります。

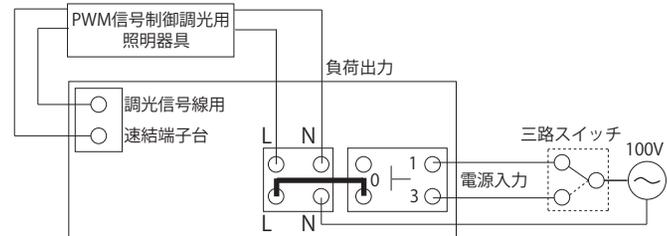
結線方法

- 結線の際は必ず電源を切ってから行ってください。
- 配線はφ1.6またはφ2.0の銅単線をご使用ください。
- 調光信号用の電線は、CPEV-1P φ0.9~1.2をご使用ください。(9mm段剥き)
- 電源入力の黒線は必ず1に接続してください。
- 結線後に安全ブレーカ等のトリップテストをする場合、負荷側の短絡はしないでください。

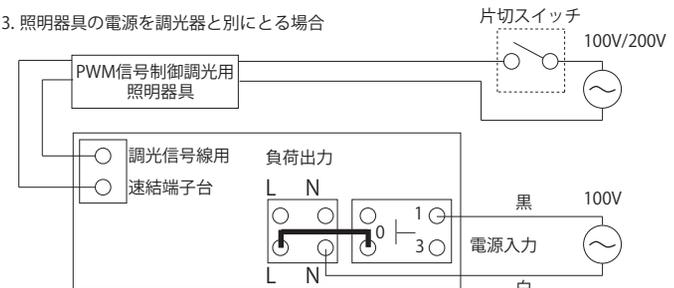
1. 1箇所ON/OFF操作をする場合



2. 2箇所ON/OFF操作をする場合



3. 照明器具の電源を調光器と別にとる場合



ご使用方法

- 電源ON/OFFはスイッチで行なってください。
- ツマミを右に回すと明るくなり、左に回すと暗くなります。
- ツマミを左に回して光がほとんど見えない時でも電流は少し流れていますので長時間ご使用にならない場合はスイッチを切ってください。
- リモコン照明器具及びブルーススイッチ付照明器具にはご使用できません。

- この調光器は雑音防止回路を備えてありますが、ラジオ・ステレオ等の音響装置に雑音障害が生じることがありますので、次の予防対策を行なってください。
 - ラジオ・ステレオ等の装置のアースを確実に取付けてください。
 - ラジオ・ステレオ等の装置にアンテナを張ってください。
 - 調光器とラジオ・ステレオ装置等のアンテナ・アース線とは1m以上離してください。
- ちらつきが発生する場合がありますので調光器の電源は他のものとは別電源にしてください。(他社調光器含む)
- お手入れについての注意事項
 - 汚れた時は柔らかい布で拭いてください。
 - 汚れがひどい時は布に水を含ませ硬く絞ってから拭き取ってください。
 - ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、洗剤等は表面仕上げを傷めますので使用しないでください。